

精華 日本モダンの

京都国立近代美術館 コレクション

伝統と革新。京都画壇を彩った名品とともに、在留邦人を救った伝説の「首藤コレクション」が大分へ

1200年以上にわたる歴史を通してわが国の文化の中心として発展してきた京都。この地では伝統と革新が溶け合いながら洗練された美術が生まれ、現代に至るまで、傑出した美術家を多数輩出してきました。

大分市出身の日本画家・福田平八郎もこの地で才能を開花させたひとり。写生派や琳派といった伝統を受け継ぎながら、卓越した造形感覚で新たな日本画の世界を切り拓いた京都画壇の巨匠です。

そして、福田の才能に惚れこみ、画業を支援したのが戦前の中国・大連で活躍した臼杵市出身の実業家・首藤 定氏（1890～1959）。《花菖蒲》をはじめとする福田の戦前期の代表作が数多く含まれた「首藤コレクション」は、終戦直後の混乱期に飢えに苦しむ在留邦人を救済するため、食料と引き換えに旧ソ連に渡りましたが、1975年にその中の福田作品42点が日本政府に寄贈され、現在は京都国立近代美術館の所蔵となっています。

本展は、京都国立近代美術館の全面的なご協力のもと、日本画の竹内栖鳳、上村松園、村上華岳、洋画の梅原龍三郎、安井曾太郎、須田国太郎、工芸の富本憲吉、北大路魯山人、河合寛次郎ら京都ゆかりの作家たちの名品とともに、数奇な運命をたどり日本に戻ってきた「首藤コレクション」の福田作品19点を紹介します。古都の伝統と創意が育んだ「日本モダン」の精華を、この機会に心ゆくまでご堪能ください。



福田平八郎《花菖蒲》1934年



富本憲吉《色絵金彩羊歯模様大飾壺》

1960年



首藤 定氏

会 期 2018年9月28日(金)～10月21日(日)

開館時間 10:00～19:00 ※金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

会 場 大分県立美術館 3階 コレクション展示室

観 覧 料 一般 800(600)円、大学生・高校生 500(300)円

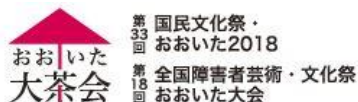
・()内は前売および20名以上の団体料金 ・中学生以下は無料 ・障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料 ・大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUKI無料(同伴者1名半額)、TAKASAGO無料、UME団体料金 ・学生の方は入場の際、学生証をご提示ください

主 催 大分県芸術文化スポーツ振興財団特別企画実行委員会

共 催 大分合同新聞社、TOSテレビ大分

特別協力 京都国立近代美術館

後 援 大分県、大分県教育委員会、大分県芸術文化振興会議、西日本新聞社、NHK大分放送局、エフエム大分、大分ケーブルテレコム株式会社



〔日本画〕

京都画壇を代表する竹内栖鳳、菊地契月をはじめ、格調高い美人画で知られる上村松園、また、大正時代に国画創作協会を創立、牽引した土田麦僊や村上華岳、さらに異色の日本画家として知られる玉村方久斗や甲斐庄楠音らの作品を紹介します。

〔洋画〕

近代洋画の先駆者、浅井忠をはじめ、昭和の洋画壇をリードした梅原龍三郎や安井曾太郎、京都画壇の重鎮、須田国太郎、パリの街角を哀愁の中に描き出した佐伯祐三、さらに強烈な色彩と筆致で知られる里見勝蔵や長谷川利行らの作品を紹介します。

〔工芸〕

近現代陶芸の先駆者、板谷波山、富本憲吉、北大路魯山人をはじめ、民芸運動に参加して新境地を切り拓いた河井寛次郎、また漆芸では琳派の流れを汲む京都を代表する蒔絵師、迎田秋悦らの作品を紹介します。



福田平八郎(右)と首藤 定氏
1930年



北大路魯山人《色絵金彩椿文鉢》1955年



福田平八郎《竹》1942年



佐伯祐三《裏街の広告》1927年



上村松園《楚蓮香之図》1924年頃



村上華岳《夜桜之図》1913年

□ 関連イベント

びじゅつよもやまぼなし

トークイベント「美術四方山話」

講師：柳原正樹氏（京都国立近代美術館館長）

日時：9月28日(金) 13:30～15:00

会場：大分県立美術館 2階 研修室

定員：80名

参加費：無料（要事前申込）

〔申込方法〕

参加ご希望の方は、メールまたはお電話にてお申し込みください。

メールの場合：app@opam.jpへ〔件名〕にイベント名、〔本文〕にお名前とご連絡先のお電話番号をご記入の上、お送りください。

電話の場合：097-533-4500にご連絡の上、イベント名とお名前、ご連絡先のお電話番号をお伝えください。

※定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。

ギャラリー・トーク

日時：9月28日(金)、10月6日(土)、10月20日(土)

金曜日は16:00～17:00、土曜日は14:00～15:00

会場：大分県立美術館 3階 コレクション展示室

案内：当館学芸員

参加費：無料

※参加には当日観覧券が必要、申込み不要

〔お問い合わせ〕 大分県立美術館 美術館管理課 広報担当 宇都宮・木藤・後藤・植木